

## 自由意見カテゴリー別件数

### 【アンケート調査結果報告書の説明における注意点】

説明時は、各調査を以下のとおり「調査①～調査⑥」とし、ご説明します。

#### ○本庄市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

未就学児の保護者を対象とした調査 . . . . . 調査①

小学生の保護者を対象とした調査 . . . . . 調査②

#### ○本庄市子どもの生活状況に関する調査

小学5年生を対象とした調査 . . . . . 調査③

中学2年生を対象とした調査 . . . . . 調査④

小学5年生及び中学2年生の保護者を対象とした調査 . . . 調査⑤

#### ○本庄市子ども・若者意識調査 . . . . . 調査⑥

## ○本庄市子ども・子育て支援に関するニーズ調査（調査①、調査②）

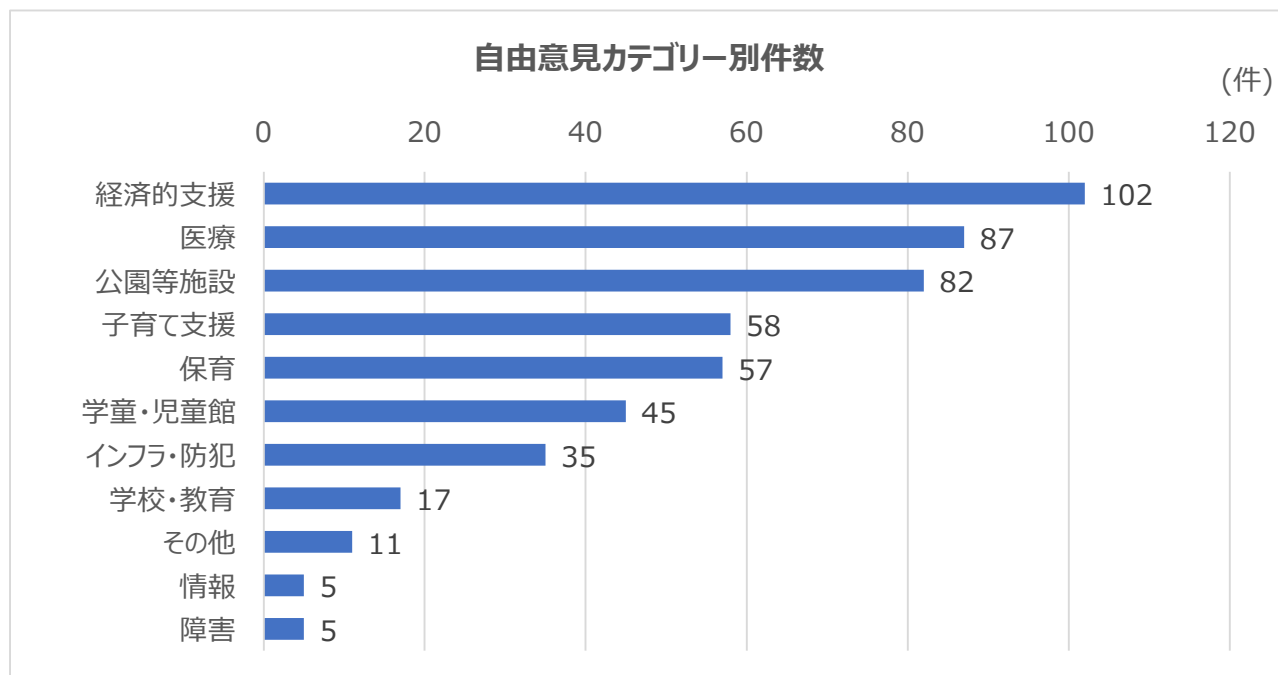
市内在住の未就学児及び小学校のいる世帯の中から無作為に抽出した世帯を対象に、「本庄市子ども・子育て支援に関するニーズ調査」を実施。

この調査は、提供体制の確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するための基礎資料とするとともに、本市における子育て環境の変化や、市民が求める取り組み等を把握することで、より効果的な子育て支援策を検討することを目的としている。

### ■調査の実施概要■

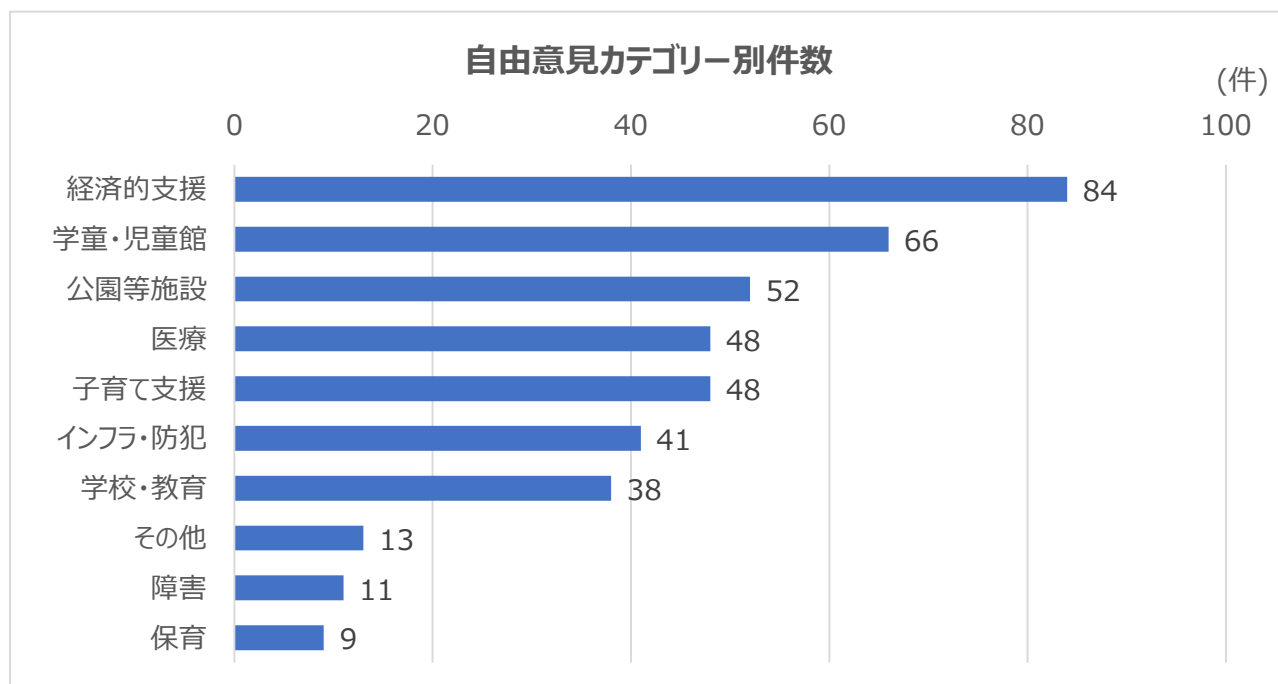
調査種別	（調査①） 未就学児の保護者対象調査	（調査②） 小学生の保護者対象調査
調査対象	市内在住の未就学児の保護者	市内在住の小学生の保護者
抽出方法	無作為抽出	無作為抽出
調査方法	郵送法・Web	郵送法・Web
調査時期	令和6年2月～3月	令和6年2月～3月
調査地域	本庄市全域	本庄市全域
配布数	1,500	1,500
有効回収数	855	871
有効回収率	57.00%	58.07%

(調査①) ニーズ調査のうち、未就学児の保護者対象調査に係る自由意見の分類、件数及び主な内容



分類	件数	主な内容
経済的支援	102	保育料の支援（無償化）、給食費の支援（無償化）、おむつやミルクなどの支援（支給）
医療	87	小児科の充実、休日・夜間診療体制の充実
公園等施設	82	公園が少ない、室内遊び場の充実、大型商業施設の設置
子育て支援	58	子育て施策の充実
保育	57	病児保育・休日保育の利便性向上
学童・児童館	45	学童の増加、利用希望者全員が利用希望する学童への入所（入所基準の見直し、高学年の入所）、保護者負担金の支援（無償化）、学校への併設
インフラ・防犯	35	歩道整備（通学路）、街灯の増加
学校・教育	17	PTA 活動の負担軽減、熱中症対策
その他	11	
情報	5	子育て支援に関する情報の充実
障害	5	障害や特性のある子への支援の充実
総計	504	

(調査②) ニーズ調査のうち、小学生の保護者対象調査に係る自由意見の分類、件数及び主な内容



分類	件数	主な内容
経済的支援	84	給食費の支援（無償化）、給付の所得制限をなくす、物価高に伴う経済的支援の拡充
学童・児童館	66	設置箇所の増加（小学校内・敷地内）、定員増（6年生までの預かり）、長期休暇のみの預かり保育、保護者負担金への補助
公園等施設	52	公園が少ない、室内遊び場の充実、図書館の設置
医療	48	小児科の充実、休日・夜間診療の充実
子育て支援	48	子育て施策の充実
インフラ・防犯	41	登下校時の見守り強化、デマンドバスの充実（習い事などへの送迎）、通学路の整備（歩道やガードレールの設置）
学校・教育	38	PTA 活動の負担軽減、支援級や不登校への支援
その他	13	
障害	11	発達障害・グレーゾーンの子への支援の充実
保育	9	病児保育・一時預かりの改善
<b>総計</b>	<b>410</b>	

## ○本庄市子どもの生活状況調査（調査③、調査④、調査⑤）

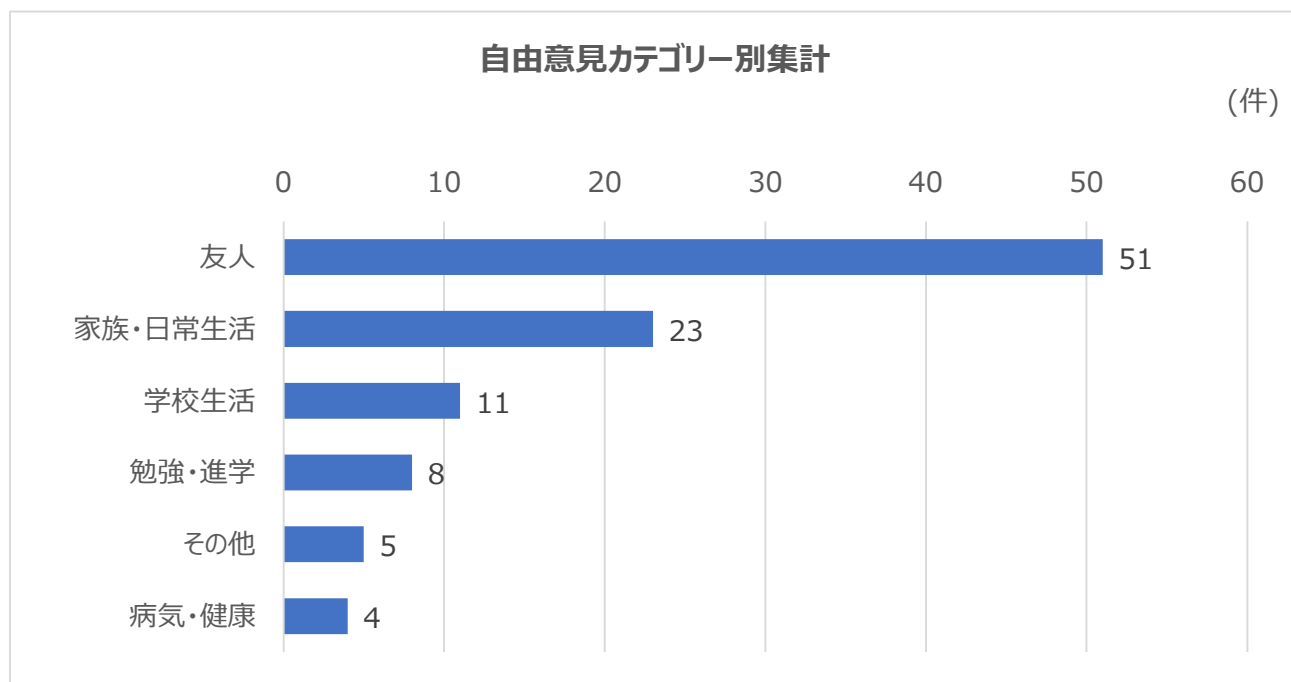
市立小学校５年生及び市立中学校２年生の児童・生徒及び、その保護者を対象に、「本庄市子どもの生活状況調査」を実施しました。

この調査は、子育て世帯の日ごろの生活の実態把握し、こどもの意見を聴取するとともに、必要なこども施策や子育て世帯への支援策を検討することを目的とするものです。

### ■調査の実施概要■

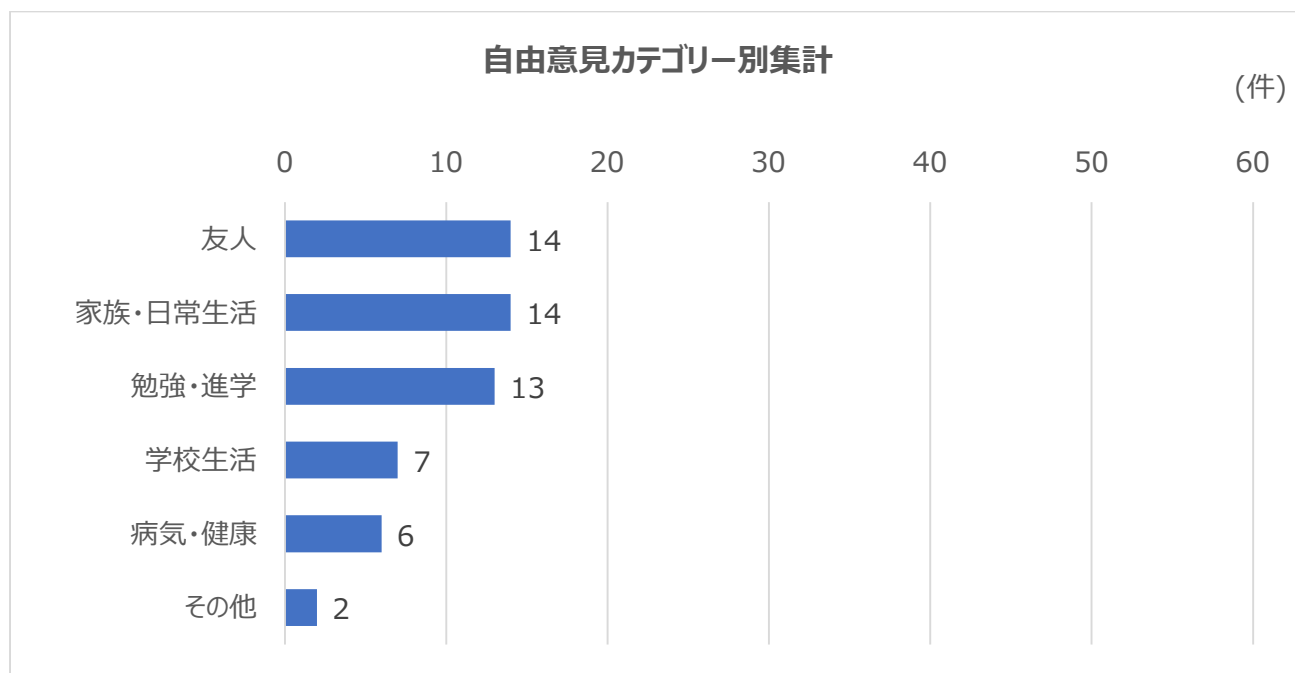
調査種別	（調査③） 小学生対象調査	（調査④） 中学生対象調査	（調査⑤） 保護者対象調査
調査対象	市立小学校の 小学５年生	市立中学校の 中学２年生	市立小中学校の 小学５年生及び 中学２年生の保護者
抽出方法	原則として全数調査	原則として全数調査	原則として全数調査
調査方法	Web	Web	学校配布 紙及び Web 回答併用
調査時期	令和６年２月～３月	令和６年２月～３月	令和６年２月～３月
調査地域	本庄市全域	本庄市全域	本庄市全域
配布数	599	524	1,123
有効回収数	527	506	656
有効回収率	87.98%	96.56%	58.41%

(調査③) 本庄市子どもの生活状況調査（小学生）に係る自由意見の分類、件数及び主な内容



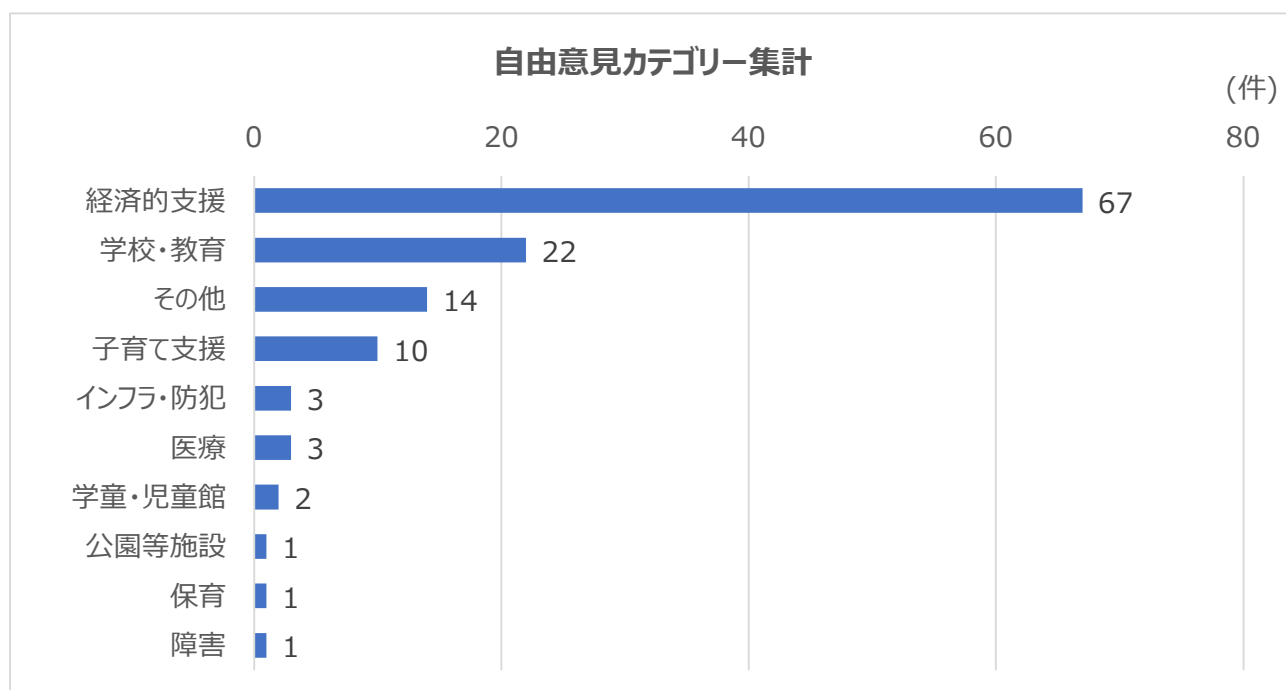
分類	件数	主な内容
友人	51	友人関係の悩み
家族・日常生活	23	自由にできる時間が欲しい
学校生活	11	学校生活への不満
勉強・進学	8	学習への不安
その他	5	
病気・健康	4	持病への悩み
総計	102	

(調査④) 本庄市子どもの生活状況調査(中学生)に係る自由意見の分類、件数及び主な内容



分類	件数	主な内容
友人	14	友人関係の悩み
家族・日常生活	14	家族関係の悩み
勉強・進学	13	勉強や受験に対する悩み
学校生活	7	ネットワーク環境の改善、部活動の悩み
病気・健康	6	体調の悩み
その他	2	
総計	56	

(調査⑤) 本庄市子どもの生活状況調査（保護者）に係る自由意見の分類、件数及び主な内容



分類	件数	主な内容
経済的支援	67	物価高による家計への経済的支援、所得に関係ない経済的支援（手当）
学校・教育	22	PTA 活動の負担軽減
その他	14	
子育て支援	10	子育て支援施策の充実
インフラ・防犯	3	自転車の運転者に対する不安
医療	3	小児科、休日・夜間診療の充実
学童・児童館	2	設置箇所の増加、高学年までの預かり
公園等施設	1	こどもだけで行ける公園の設置
保育	1	病児保育の充実
障害	1	
総計	124	



## ○本庄市子ども・若者意識調査（調査⑥）

市内在住の16～39歳の市民を対象に、「本庄市子ども・若者意識調査」を実施しました。この調査は、本庄市のこどもや若者世代の考えや現状及び課題を把握し、こどもや若者世代の意見を聴取するとともに、こども・若者施策を検討することを目的とするものです。

### ■調査の実施概要■

調査種別	16～39歳のこども・若者世代対象調査
調査対象	市内在住の16～39歳のこども・若者世代
抽出方法	無作為抽出
調査方法	Web
調査時期	令和6年2月～令和6年3月
調査地域	本庄市全域
配布数	2,000
有効回収数	543
有効回収率	27.15%

※本庄市子ども・若者意識調査では、自由意見欄を設けていないため、記載はありません。